

Q&A RS-F, RS-A

Q 本製品の用途は？

A 分泌タンパク質の局在/分泌量のモニタリング、細胞膜表面における膜タンパク質の発現解析、細胞膜表面に移動した膜タンパク質の解析と移動阻害の解析など。

Q 本製品の検出原理は？

A 細胞膜を透過できるサイズに断片化したホタルルシフェラーゼをターゲットタンパク質に融合発現させることで、膜透過可能な検出Tagとして使用します。 残りの断片と会合させてルシフェラーゼを再生することで、発光反応測定が可能となります。

Q 本製品以外に準備する機器や消耗品は？

A PCR装置、トランスフェクション試薬、細胞培養一式、発現ベクターホモジナイザー、冷却遠心機、ボルテックスミキサー、測定用チューブ（測定用プレート）、マイクロピペッター、滅菌水（ATPフリー水）など。

Q ライセンス契約は必要ですか？

A ライセンス契約は不要です。 ベクターをご購入時に同意書の提出をお願いします。

Q 培養ウェルプレートでそのまま発光測定できますか？

A ターゲットのタンパク質の発現量が低い場合は濃縮して細胞密度を高め方法を推奨しています。 先ずはシングルチューブ対応のルミノメーターでデータを集積してください。

Q 発光試薬に含まれるルシフェラーゼのオリジンは何でしょうか？ カルタヘナ法に準拠していますでしょうか？

A 北米産ホタル由来のルシフェラーゼを発光酵素として利用しています。 酵素とその製法はカルタヘナ法に準拠しています。